

加古川市の蝶

高嶋 明

I. 志方町の蝶類

私は、1966年九州の青井岳にてイシガケチョウを見て「何ときれいな蝶だ」と思い、それからずずずの蝶屋の道へ入ってしまい今日まで来てしまいました。

中学生の頃は、これと言った資料も無く、光の国学習コンパクト図鑑と手製のネットをたよりに身近な志方町の蝶を追っていました。東播地方の詳しい資料もあまりなく独学にてやってきましたので、あまり詳しくもなく不十分な所も多くありますが、当紙面をおかりして報告してみたいと思います。

志方町は加古川市と昭和54年2月1日に合併し、東北丘陵地帯13kmにわたって「県立中部丘陵自然公園」に指定されています。人口は昭和58年9月現在14,312人で、恵まれた自然と史蹟の重要なものが多い。最高峰の高御位山(304.2m)をはじめとして、中道子山城跡や七ツ池、さらに長楽寺、子安地藏尊などがある。

10数年間にわたり採集調査を行い約83種の蝶を採集したが、何分昔の資料には不明な所が多く、今回は1983年度だけにしほり計76種の蝶を確認したことを記してみた。

(1) 志方町の蝶リスト

多い種◎ 普通○ 少ない△

アゲハチョウ科 揚翅蝶科 (Papilionidae)

○ジャコウアゲハ 麝香揚翅蝶
(*Atrophaneura alcinous* KLUG)

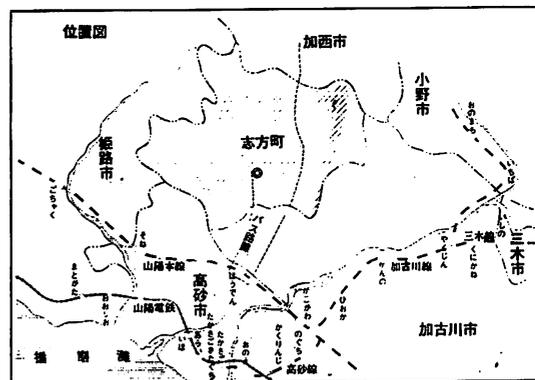
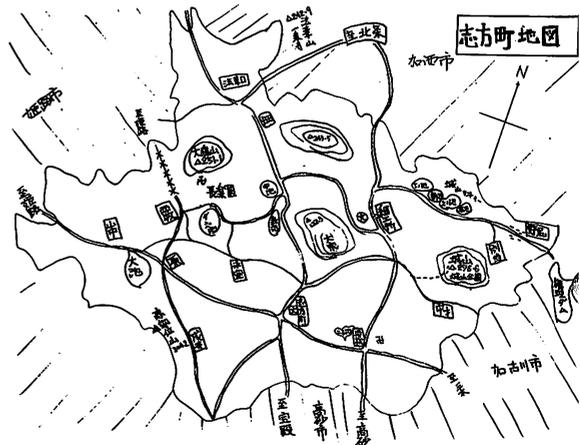
◎クロアゲハ 黒揚翅蝶
(*Papilio protenor* CRAMER)

○オナガアゲハ 尾長揚翅蝶
(*Papilio macilentus* JANSON)

○モンキアゲハ 紋黄揚翅蝶
(*Papilio helenus* LINNAEUS)

○カラスアゲハ 烏揚翅蝶
(*Papilio bianor* CRAMER)

△ミヤマカラスアゲハ 深山烏揚翅蝶
(*Papilio maackii* MENETRIES)



◎アゲハ 揚翅蝶
(*Papilio xuthus* LINNAEUS)

◎キアゲハ 黄揚翅蝶
(*Papilio machaon* LINNAEUS)

◎アオスジアゲハ 青條揚翅蝶
(*Graphium sarpedon* LINNAEUS)

△ナガサキアゲハ 長崎揚翅蝶
(*Papilio memnon* CRAMER)

△ギフチョウ 岐阜蝶
(*Luehdorfia japonica* LEECH)

テングチョウ科 天狗蝶科 (Libytheidae)

◎テングチョウ 天狗蝶
(*Libythea celtis* FUESSLY)

シロチョウ科 白蝶科 (Pieridae)

- ◎モンシロチョウ 紋白蝶
(*Pieris rapae* LINNAEUS)
- スジクロシロチョウ 條黑白蝶
(*Pieris melete* MENETRIES)
- ツマキチョウ 棲黄蝶
(*Anthocharis scolymus* BUTLER)
- ツマグロキチョウ 棲黒黄蝶
(*Eurema laeta* BOISDUVAL)
- キチョウ 黄蝶
(*Eurema hecabe* LINNAEUS)
- モンキチョウ 紋黄蝶
(*Colias erate* ESPER)

タテハチョウ科 蛺蝶科 (Nymphalidae)

- ミドリヒョウモン 緑豹紋蝶
(*Argynnis paphia* LINNAEUS)
- メスグロヒョウモン 雌黒豹紋蝶
(*Damora sagana* DOUBLEDAY)
- ツマグロヒョウモン 棲黒豹紋蝶
(*Argyreus hyperbius* LINNAEUS)
- オオウラギンスジヒョウモン 大裏銀條豹紋蝶
(*Argyronome ruslana* MOTSCHULSKY)
- ウラギンスジヒョウモン 裏銀條豹紋蝶
(*Argyronome laodice* PALLAS)
- クモガタヒョウモン 雲型豹紋蝶
(*Nephargynnis anadyomene* C & R. FELDER)
- ◎コミスジ 小三條蝶
(*Neptis sappho* PALLAS)
- △ホシミスジ 星三條蝶
(*Neptis pryeri* BUTLER)
- △イチモンジチョウ 一文字蝶
(*Limenitis camilla* LINNAEUS)
- △アサマイチモンジチョウ 浅間一文字蝶
(*Limenitis glorifica* FRUHSTORFER)
- アカタテハ 赤蛺蝶
(*Vanessa indica* HERBST)
- ヒメアカタテハ 姫赤蛺蝶
(*Cynthia cardui* LINNAEUS)
- ◎ルリタテハ 瑠璃蛺蝶
(*Kaniska canace* LINNAEUS)
- ◎ヒオドシチョウ 緋緋蝶
(*Nymphalis xanthomelas* DENIS & SCHIFFERMULLER)

◎キタテハ | 黄蛺蝶

(Polygonia c-aureum LINNAEUS)

◎ゴマダラチョウ 胡麻斑蝶

(Hestina Japonica C. & R. TELDER)

◎コムラサキ 小紫蝶

(Apatura ilia DENIS & SCHIFFERMULLER)

△オオムラサキ 大紫蝶

(Sasakia charonda HEWITSON)

マダラチョウ科 斑蝶科 (Danaiidae)

△アサギマダラ 浅黄斑蝶

(Parantica sita KOLLAR)

シジミチョウ科 小灰蝶科 (Pieridae)

◎ヤマトシジミ 大和小灰蝶

(Pseudozizeeria maha KOLLAR)

◎ルリシジミ 瑠璃小灰蝶

(Celastrina argiolus LINNAEUS)

◎ツバメシジミ 燕小灰蝶

(Everes argiades PALLAS)

△シルビアシジミ SYLVIA小灰蝶

(Zizina otis FABRICIUS)

○コツバメ 小燕蝶

(Callophrys ferrea BUTLER)

◎ベニシジミ 紅小灰蝶

(Lycaena phlaeas LINNAEUS)

△ゴイシジミ 基石小灰蝶

(Taraka hamada DRUCE)

○ウラナシジミ 裏波小灰蝶

(Lampides boeticus LINNAEUS)

◎ムラサキシジミ 紫小灰蝶

(Narathura japonica MURRAY)

○ウラゴマダラシジミ 裏胡麻斑小灰蝶

(Artopoetes pryeri MURRAY)

○アカシジミ 赤小灰蝶

(Japonica lutea HEWITSON)

○ウラナムアカシジミ 裏波赤小灰蝶

(Japonica saepestriata HEWITSON)

◎ミズイロオナガシジミ 水色尾長小灰蝶

(Antigius attilia BREMER)

△ウラキンシジミ 裏金小灰蝶

(Ussuriana stygiana BUTLER)

- △ダイセンシジミ 大山小灰蝶
(*Wagimo signata* BUTLER)
- △キマダラルリツバメ 黄斑瑠璃燕蝶
(*Spindasis takanonis* MATSUMURA)
- ◎ミドリシジミ 緑小灰蝶
(*Neozephyrus taxila* BREMER)
- △オオミドリシジミ 大緑小灰蝶
(*Favonius orientalis* MURRAY)
- ◎トラフシジミ 虎斑小灰蝶
(*Rapala arata* BREMER)
- ウラギンシジミ科 裏銀小灰蝶科 (Curetidae)
- ◎ウラギンシジミ 裏銀小灰蝶
(*Curetis acuta* MOORE)
- ジャノメチョウ科 蛇目蝶科 (Satyridae)
- △ウラナミジャノメ 裏波蛇目蝶
(*Ypthima motschulskyi* BREMER & GREY)
- ◎ヒメウラナミジャノメ 姫裏波蛇目蝶
(*Ypthima argus* BUTLER)
- ジャノメチョウ 蛇目蝶
(*Minois dryas* SCOPOLI)
- ヒメジャノメ 姫蛇目蝶
(*Mycalesis gotama* MOORE)
- △コジャノメ 小蛇目蝶
(*Mycalesis francisca* CRAMER)
- ヒメヒカゲ 姫日蔭蝶
(*Coenonympha oedippus* FABRICIUS)
- ヒカゲチョウ 日蔭蝶
(*Lethe sicelis* HEWITSON)
- クロヒカゲ 黒日蔭蝶
(*Lethe diana* BUTLER)
- サトキマダラヒカゲ 黄斑日蔭蝶
(*Neope goschkeutschii* MÈNÈTRIÈS)
- セセリチョウ科 搦蝶科 (Hesperiidae)
- ミヤマセセリ 深山搦蝶
(*Erynnis montanus* BREMER)
- △ダイミョウセセリ 大名搦蝶
(*Daimio tethys* MÈNÈTRIÈS)

- △ホソバセセリ 細翅搦蝶
(*Lsoteinon lamprospilus* C. & R. FELDER)
- コチャバナセセリ 小茶翅搦蝶
(*Thoressa varia* MURRAY)
- ミヤマチャバナセセリ 深山茶翅搦蝶
(*Pelopidas jansonis* BUTLER)
- △オオチャバナセセリ 大茶翅搦蝶
(*Polytremis pellucida* MURRAY)
- △イチモンジセセリ 一文字搦蝶
(*Parnara guttata* BREMER & GREY)
- チャバナセセリ 茶翅搦蝶
(*Pelopidas mathias* FABRICIUS)
- △キマダラセセリ 黄斑搦蝶
(*Potanthus flavum* MURRAY)

(2)、志方町の蝶数種について

オオムラサキ (*Sasakia charonda* HEWITSON)

〈食餌植物〉ニレ科のエノキ

オオムラサキは、少ないながらも志方町と加西市の中間にある一乗寺に発生しており、本年も7月14日を皮切りに♂6頭を採集しました。その中の1頭は加古川市の山本さん(姫昆)が採集されました。他の地域では、7月23日に志方町城山公園内のニレの木に吸樹している個体を目撃しましたが採集できませんでした。おそらく公園内のエノキに発生しているものと思われます。その他採集できずに目撃した個体は、長楽寺、西牧、宮山公園などですが、今後各地域よりまだまだ発生地が確認できそうです。

採集例、一乗寺	1♂	7月14日
一乗寺	1♂	7月18日
一乗寺	1♂	7月23日
高畑	1♂	7月24日
高畑	1♂	7月30日
一乗寺	1♂	7月31日

ギフチョウ (*Luehdorfia japonica* LEECH)

〈食餌植物〉ウマノスズクサ科のカンアオイ属

志方町では食草になるヒメカンアオイが非常に少な

く、食草を捜すのに四苦八苦した覚えがあります。本種は食草の関係上とても少ない種であります。本年は偶然にもヒメカンアオイの少々群生している所を発見しましたので、まずまずの成果を上げることができました。一般には、城山公園周辺で採集されます。また城山山頂にもしばしば飛来していますが、個体はすべて♂です。食草の関係上、多いとは言えませんが未発見の場所をみつければ、多く採集できる可能性がありそうです。

採集例、城山山頂	2♂	4月9日
中才	1♂	4月13日
野尻	5♂	4月18日
別当	1♂ 1♀	4月20日
城山公園	2♀	4月24日

ヒメヒカゲ (*Coenonympha oedippus* FABRICIUS)

〈食餌植物〉カヤツリグサ科、イネ科

志方町では6月上旬から7月中頃にかけてが比較的
に多い種です。どこにでもいるわけではありませんが
やや湿った草地に多いようです。城山周辺、野尻、七
ツ池、成井など、また池の土手にも多いようです。ヒ
メヒカゲばかりを狙うと、一日に20~30頭は採集でき
そうです。

採集例、城山山頂	1♂	6月10日
中才	1♂ 2♀	6月19日
野尻	2♀	6月21日
七ツ池	3♂ 4♀	7月4日
成井	4♂ 12♀	7月9日

(3)、まとめ

少ないですが上記3種の蝶を例として取り上げまし
た。この数ヶ月間、志方町を時間の許す限り歩き回り
ましたが、昨年採集した所に蝶がいなかったという場合
が数多くありました。志方町にも開発のきざしがあら
われ、こんな場所にも蝶がいるのかといったこともあ
りました。私は、来年もまた志方町を歩き回り、今回
発表できなかった蝶を一種類でも多く見つけていきたく
と思います。

尚本稿を草するにあたり御協力と御助言を下された

加古川の山本俊良、住谷健、近藤伸一の諸氏に深くお
礼申し上げます。

(S.77: Akira Takashima 高砂市)

昆虫館だより ⑦

千種川グリーンライン昆虫館

館長 内海功一

西播磨産の植物で有名なものにコヤスノキや
チトセカズラがある。いずれも夢前川から西方
に、コヤスノキは岡山県の一部に、チトセカズ
ラは、さらに西の広島県、そして、山口県では
稀産という分布域のものである。

このようなものと昆虫の関係はと思いを付
けていたところ、'80年秋、佐用郡南光町船越
でチトセカズラの葉を巻いたメイガの1種を見
出し、飼育を試みたが失敗、'81年秋再度行い
越冬幼虫を数頭羽化させることができた。

この蛾は、開張約20mm、翅の先端に黒紋があ
り、はっきりした特徴があった。しかし、不詳
なため奥谷先生の教示を得て京都府立大学吉安
裕先生に'82年3月同定をお願いした。その結
果、*Heterocnephes apicipicto* Inoue 1963

(クロモンハイイロノメイガ)とわかり、食草
はまだ判明していないとのことであった。

その後、'83年9月『日本蛾類大図鑑』(講
談社)が出版された。それによると、この蛾は、
房総半島以西の本州、四国、九州、対馬、屋久
島に分布、5~6月、8~9月と2回出現、と
あり、食草の記載はやはり無い。

ところで、他地域での食草は一体何であろう
か…。これは一例だが、稀産種や特産種に近い
植物のかなりある西播磨の自然環境は、これら
にまつわる昆虫研究の面でも課題を含む所でも
あるようだ。

(S.08: Kōichi Utsumi 佐用郡南光町船越)